

横山ビジターセンター自然観察会結果報告書

タイトル	干潟生き物探険隊(アクアヴィラ編)													
実施年月日	平成27年6月6日(土) 13時00分～15時00分													
場所	志摩市大王町船越 ホテル近鉄アクアヴィラ伊勢志摩内の干潟													
実施内容	<table border="1"> <tr> <td>一般参加者</td> <td>19名</td> <td>8グループ(家族)</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>8名</td> <td>三重県、志摩市、環境省、パークボランティア等</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1名</td> <td>取材</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28名</td> <td></td> </tr> </table>		一般参加者	19名	8グループ(家族)	スタッフ	8名	三重県、志摩市、環境省、パークボランティア等	その他	1名	取材	合計	28名	
	一般参加者	19名	8グループ(家族)											
	スタッフ	8名	三重県、志摩市、環境省、パークボランティア等											
	その他	1名	取材											
	合計	28名												
	12時00分 スタッフ集合。(アクアヴィラ天文館玄関前)													
	12時25分 打ち合わせ。													
	12時45分 受付開始。													
	13時00分 開始、挨拶、スタッフ紹介、諸注意。													
	13時10分 堤防へ移動													
13時15分 仕掛けた籠を上げる。水門について説明。														
13時25分 自然干潟で生きもの採取。														
13時50分 再生干潟で生き物採取。														
14時15分 堤防へ移動。各グループで生き物分類。														
14時35分 生き物の解説、記録。														
14時55分 終了。														
15時00分 貸出品返却。終了。														
15時20分 反省会、終了。														

干潟の生き物探検隊(アクアヴィラ編)記録写真



①集合、挨拶



②自然干潟の観察



③自然干潟の観察



④再生干潟の観察



⑤分類・同定作業



⑥集計作業

干潟生き物探険隊(アクアヴィラ編)出現種

★自然干潟(33種)

二枚貝	巻貝	甲殻類	その他
シラオガイ	フトヘナタリ	ケフサイソガニ	タテジマイソギンチャク
ケマンガイ	ユウシオガイ	チゴガニ	ハゼの稚魚
オキシジミ	スガイ	アナジャコ	スゴカイの仲間
ソトオリガイ	ウミニナ	ヒライソガニ	
ムラサキインコ	ヘナタリ	フジツボ	
ホトギスガイ	イシダタミ	ヤマトオサガニ	
マガキ	マツバガイ	フナムシ	
	イボウミニナ	イソスジエビ	
	ヤスリヒザラガイ	マメコブシガニ	
		カクベンケイガニ	
		イソガニ	
		ユビナガホンヤドカリ	
		アシハラガニ	
		フタバカクガニ	

★再生干潟(29種)

二枚貝	巻貝	甲殻類	その他
シオヤガイ	スガイ	ケフサイソガニ	ゴンズイ
マガキ	ウミニナ	チゴガニ	モクズガニ(カゴ内)
オキシジミ	ヘナタリ	ヒライソガニ	ハゼの稚魚
	イシダタミ	フジツボ	タテジマイソギンチャク
	フトヘナタリ	ヤマトオサガニ	ボラの稚魚
	ドロアワモチ	フナムシ	イシガニ(カゴ内)
	イボウミニナ	コメツキガニ	
		マメコブシガニ	
		カクベンケイガニ	
		ヒメケフサイソガニ	
		イソガニ	
		ユビナガホンヤドカリ	
		アシハラガニ	

干潟生き物探険隊(アクアヴィラ編)反省点

- ・風が強かったが天気良かったので、観察会をする環境としては良かったが、喋っている声が聞こえにくかった。
- ・分類を細かくしようとするとう時間的に無理がある。
- ・分類の仕方にひと工夫要る。
- ・スタッフが多ければ分類の時間が早くなるが、場所が狭いのでこれ以上は困難である。
- ・子供が楽しそうで良かったと思います。